

第 100 回FMかほく番組審議会議事録

1 開催年月日 令和 8 年 5 月 23 日

2 開催場所 オンライン(LINE ミーティング)

3 委員の出席

委員総数 5 名

出席委員 5 名

出席委員の氏名 岡野利明、西野真理、佐藤理恵子、松田行正、さとうよし

欠席委員の氏名 なし

オブサーバ(フォーラムメンバー) 5 名

放送事業者側出席者名 新江克之

4 議題

- ① 各番組についての意見・感想
- ② その他意見・感想

5 議事の概要

- ・ 議題についての審議

6 審議内容

① 番組についての意見・感想

「おきらくごラジオ」

- ・落語の会の話、メンバーの募集などが、ねらいがわかりました。
- ・初めて聴きましたが、内容がわかりやすかった。
- ・落語をやられているだけあって、おしゃべりに慣れていると感じた。
- ・過去のステージで録音した落語を番組の中で聴くことができた。
- ・落語の面白さがわかって役立った。
- ・お話上手で、面白かったが、ただ一つ、録音の落語の音質が悪かったのが残念。聴きやすい音質ならファンがもっと増えると思う。

「BASSMATE ♪」

- ・ベーシストのジュナセリタさんの音楽活動を紹介されていた。
- ・ゆったりめで、初めての人でもわかりやすい話し方だ。
- ・内灘町出身の方で、お母さんがかほく市在住と、話しに地元感がある。
- ・時間配分は、きちんとしている。
- ・幼少期の話は、ファンの方にとっては面白いと思う。
- ・番組の雰囲気づくりや、ファンを大切にしている姿勢を感じた。

社名

特定非営利活動法人FMかほく

「笑顔 発掘ラジオ」

- ・番組への思いがあふれて、伝わってきた。
- ・初めての人にも、思いが伝わると感じた。
- ・滑舌、テンポもよかった。
- ・話の流れがスムーズと感じた。
- ・番組のねらい、笑顔というテーマがハッキリしていた。
- ・番組の終わりに、次回のテーマについて触れており、次回も聞きたくなる演出。リスナーにとってもわかりやすい。

「郷土共鳴(キョウド・レゾナンス)」

- ・地方の土地ならではの紹介がなんとなくわかった。
- ・SNS とセットになっており、いっしょにきくと把握できた。
- ・男女の対談形式で、テンポがよく、シャープなしゃべり方、読み間違いがあったのが、少し気になった。
- ・各地のすたれた温泉の話、幻想的な雰囲気の話など興味深かった。
- ・番組の最後に、地方の負の部分をおぎなう問いかけ、自分の考えは、ラジオならではの言葉と感じた。

「保健室」

- ・健康を中心に話されわかりやすかった。
- ・しゃべり方が丁寧で、単語が聴きとりやすい。
- ・合成洗剤と石鹼、塩の話など、話の理解ができた。
- ・BGM を使用されておらず、落ち着いた語り口がわかりやすく感じた。
- ・「塩」について再認識でき、なるほどと感じた。

② その他意見・感想

- ・ラジオで話してみたい、という方が増えているようだ。FMかほくがパーソナリティを募集しているなら、参加したい方はおいで。
- ・FMかほくの番組枠は、まだまだたくさんあるので、番組に参加をお願いします。

③ 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日

- ・特になし

④ 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日

- ・ホームページ公開 令和8年5月23日

⑤ その他の参考事項

- ・特になし

| | |
|----|----------------|
| 社名 | 特定非営利活動法人FMかほく |
|----|----------------|